



えすぺらんさ

きぼう

夏休みのブラジル&第二アリアンサ

7月はブラジルの学校の冬休みです。日本語学校もブラジル学校にあわせ、1か月のお休みに入りました。冬休みは、1月の夏休みと比べると、ビーチに泳ぎに行ったり、旅行に行ったりする生徒は少ないようです。

さて、7月25日(土)に、第二アリアンサ入植89年祭が行われました。午前中は、村の人やその親戚はもちろん、第二アリアンサのあるミランドポリス郡の郡長や議員の方々、第一、第三アリアンサの役員の方も参加して、ミサが行われました。先没者の方々への感謝の思いを込め、一人ずつ焼香をしました。



婦人会の作ったおいしい昼食をいただいた後は、恒例の運動会です。昨年は、大雨のため、最後の各地区対抗リレーができませんでしたが、今年は天気に恵まれ、とても盛り上がりました。

ちょうどそのころ、サンパウロではFestival do Japão(日本祭り)が行われていました。各県の県人会がそれぞれ県のブースで郷土料理などを売っています。鳥取県人会は、大山おこわと和牛の牛丼、干し柿を販売。私も最終日、お手伝いをさせていただきました。ステージでは、銭太鼓も披露されました。ブラジルで生きる日系人の方々のパワーを感じた一日でした。

